



マカームサンサーン学校の通告
件名：マカームサンサーン学校の誠意な経営精神

マカームサンサーン学校では、誠意をもって組織を統治することを目指している。不祥事及び不正行為などの予防を重点を置いており、徹底的な歯止めを務めている。マカームサンサーン学校は良好統治企業として社会の信頼性を築くために、マカームサンサーン学校の経営者として誠意をもって経営に努める意図を宣言し、透明性のある誠実、または検証できつつあらゆる手段で不祥事抵抗の責任を果たす。従って、全員従業員は以下の方針の通り、誠意・誠実・道義または不祥事の徹底的な歯止めを念頭に入れ、業務遂行に努めること。

1) 透明性とは、「調達内容を含めた企業経営情報を公開し、利害関係者の住民と共に検証権を与えながら、透明な苦情管理制度を有する」という。

2) 責任とは、「公明な法律・規定・方法に基づいて効率よく公務を徹底的に努めながら、マカームサンサーン学校に対し住民が検証できるよう常に心掛けている」という。

3) 不祥事の安全性とは、「誠実な業務及び役割を実施し職務や権限で利己的な目的で賄賂などを受け取らない」という。

4) 企業内道義とは、「あらゆる不祥事を認めず、企業内で蔓延っている不祥事の歯止めを油断しない」という。

5) 企業内の道義的責任とは、「業務遂行基準の顕著化及び平等性の徹底。つまり、人材管理・予算管理及び任務委託に平等性または透明性を貢献する」という。

全員同様認識及び制定の通告

通告日：2020年8月15日

(スポン ポンウィトゥール)
マカームサンサーン学校の校長先生